

令和5年8月31日

グリーン共同債フレームワークの策定及び
外部評価機関による評価の取得

地方公共団体が共同して発行する市場公募地方債に関し、令和5年度から新たに、グリーンボンドをグリーン共同発行市場公募地方債（以下、「グリーン共同債」という。）として発行します。

グリーン共同債を発行する地方公共団体は、グリーン共同債の枠組みを規定したフレームワークを策定しましたので、公表します。

また、本フレームワークについては、本日付けで外部評価機関による評価を取得しています。

1. 発行の概要

- ・年 限 10年（満期一括償還）
- ・発行額 総額1,000億円程度
- ・発行時期 年度を通じて2回の発行を予定（初回発行は11月予定）
- ・主幹事会社 野村証券株式会社（事務）、みずほ証券株式会社、大和証券株式会社
- ・購入対象 機関投資家向け
- ・発行団体 42団体
（北海道、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、新潟県、富山県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、京都市、堺市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市）

2. フレームワーク

本フレームワークは、グリーン共同債が、国際資本市場協会（ICMA）策定のグリーンボンド原則2021に定める四つの核となる要素（調達資金の用途、プロジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポートイング）に適合していることを示すことを目的として策定しています。

- ・グリーン共同債フレームワーク本体（[別添1](#)）
- ・グリーン共同債フレームワーク別紙（[別添2](#)）

3. 外部評価の取得

本フレームワークは、外部評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）及び株式会社日本格付研究所（JCR）による評価（セカンド・パーティー・オピニオン）を取得しています。

- ・ R&I セカンド・パーティー・オピニオン（[別添3](#)）
- ・ JCR セカンド・パーティー・オピニオン（[別添4](#)）

4. 今後の予定

初回発行（11月予定）に当たっては、グリーン共同債で調達した資金を充当する個別具体の事業について、10月頃に外部評価機関による評価を別途取得予定です。

【連絡先】

総務省自治財政局地方債課

担当 溝尾課長補佐、梅田

電話：（代表）03-5253-5111（内線 23404）（直通）03-5253-5630